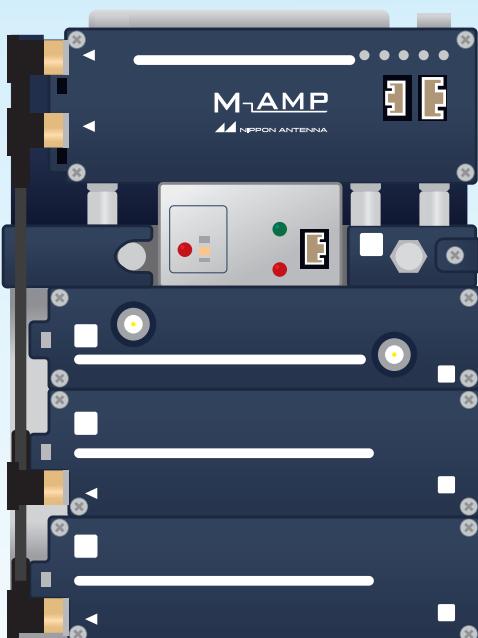


ビル・マンション用モニタリングソリューション【M-AMP】



IoT×電波をコントロール

先進の IoT 技術と
電波をコントロールする技術の融合にて
既存のサービスを刷新、新たなサービスを考えます。

少子高齢化、人口減少による働き手不足、さらには働き方改革や新たな生活様式を取り入れた活動など社会に変革が求められるなか、より快適な暮らしの実現のため日本アンテナは「M-AMP(エムアンプ)」を開発しました。
“つながり”続けてはじめて見えること。そして見えることから出来ることも変わる。エンドユーザーの方にもっと安心を、対応される事業者様にもっとゆとりを。新たな社会のために「M-AMP」にて、できることとともに皆さまと様々な課題解決に取り組みます。



寄り添い、守り続けます。

M-AMPは、弊社が無線通信のインフラ実装に携わった経験から得られた特許技術を取り入れて独自に開発した、テレビ共同受信用の新たなブースタです。保守事業者様、建物管理者様が現地へ赴かなくとも設置後の稼働状況を確認することが出来ます。

建物に居住される方に対し、まるで事業者様がそばに寄り添って、守り続けるような安心感の提供へ繋げていきます。

弊社は、「M-AMP」により事業者様とエンドユーザーの方がお互いに繋がり続けるお手伝いをし、皆さまと共に、テレビ共同受信システムのインフラを利用したより快適で暮らしやすい社会の実現を目指します。

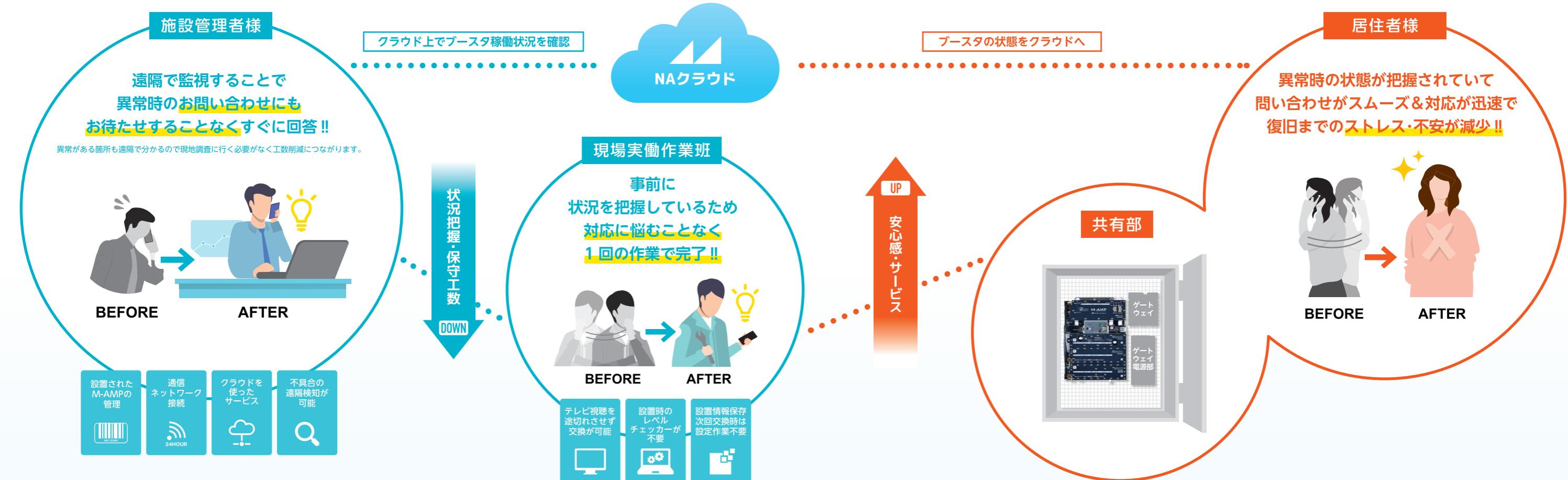
Webサイトは
こちらから



4分で分かる!!
解説動画はこちら



M-AMPで変わる保守サービスのイメージ



管理においてのかわるPOINT

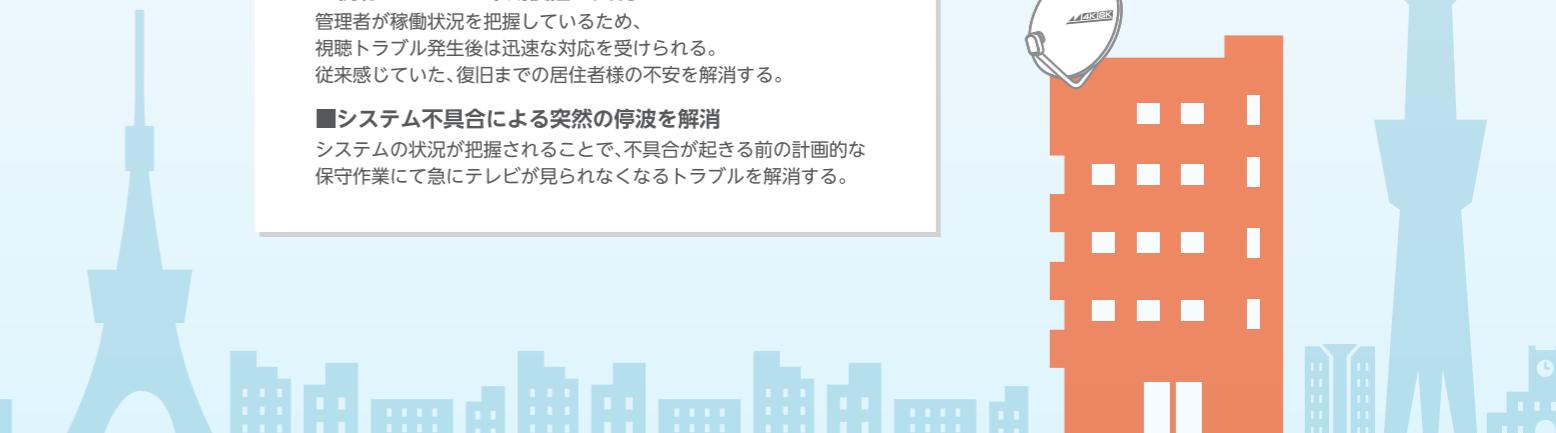
- つながり、見守る保守へ
現地出向せず、管理者様が状態をクラウドで把握出来る。
テレビの視聴環境を見守る仕事へかかる。
- 安心を伝えるサービスへ
システムの安定稼働や機能低下の兆候が見える化され、居住者様へ、正確な状態把握の結果をお伝えできる。
- 突発的な不具合対応から計画的修繕へ
蓄積した稼働状況データから、将来は故障の予兆を捉えた事前の保守対応にて、より安定したシステム保全の実現へ。

保守においてのかわるPOINT

- 現地出向前に不具合箇所がわかる
クラウド上で不具合箇所を把握。現地出向前に、不具合箇所を特定出来る。
- 現地作業がスムーズになり負担軽減
現地に着いてから不具合箇所を調査する必要がなく、効率的な作業手順での対応が出来る。
- 専有部起因の不具合対応の出向を抑制
取得データにより、現地出向前に共用部か専有部か不具合箇所の推定が出来る。
- 突発的な不具合対応の低減
今後蓄積する稼働状況データから、将来は予知保全の実現を見据え、突発的な不具合に対する作業者の緊急出向の低減を目指す。

視聴様にとってのかわるPOINT

- つながり、見守られている安心感
万が一の不具合時も管理者が先に把握し、迅速に現地に駆けつけ復旧。緊急時の煩雑な対応を解消する。
- 視聴トラブルの早期復旧を実現
管理者が稼働状況を把握しているため、視聴トラブル発生後は迅速な対応を受けられる。従来感じていた、復旧までの居住者様の不安を解消する。
- システム不具合による突然の停波を解消
システムの状況が把握されることで、不具合が起きる前の計画的な保守作業にて急にテレビが見られなくなるトラブルを解消する。



より快適で暮らしやすい社会の実現に向け M-AMPを「みなさま」とより良いものに

是非みなさまの声をお聞かせください

M-AMPについてのご意見や
お問い合わせはこちら



※お使いのアプリでQRコード読み取っても本サービスのページに遷移しない場合は、時間をおいて
再度お試しいただくか、別のアプリでの読み取りをお試しください。



日本アンテナ株式会社 経営戦略室 マーケティンググループ

〒116-8561 東京都荒川区西尾久 7-49-8

TEL : 03-3893-5342

受付時間：9:00～17:30(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

企業情報サイト

<https://www.nippon-antenna.co.jp>

コミュニケーション・商品情報サイト

<https://www.nichian.net>